

令和元年度大岡小学校 1年1組 クラスの学びを発信します！

だいすき がっこうたんけんたい

入学したばかりの1年1組の子どもたちは元気いっぱい。小学校という新しい環境に胸を膨らませていました。ある日、「ドンドン」と上から音が聞こえてきたことをきっかけに、3階に興味を持ち始めました。「上にはどんなお部屋があるのかな。」「なかよしグループのお兄さんお姉さんに会いに行きたいな。」等の思いが高まり、休み時間に探検をする子どもが増え、大岡の学習でも学校探検が始まりました。

まず多くの子どもたちが夢中になったのは屋上でした。屋上にはいくつもの階段があり、プールや中庭につながっていることが分かりました。

「大岡小は秘密の階段やドアがたくさんあって、楽しいな。」という子どもの言葉通り、子どもたちは本当に楽しそうに探検を繰り返し、大岡小の面白さに気付いていきました。「何をするためのお部屋なのか。」「なんのためにあるのか。」等、学校にあるものや場所に疑問を持ったときには、その秘密を探るために、先生たちや上級生に尋ねながら、学校のことを知っていきました。



はじめの頃は、「体育館でカラフルなフラフープを見つけたよ。」「音楽室でこんな楽器があったよ。」と場所やものについての発見が多かったのですが、探検を繰り返す中で、校長室を見せてもらったり、技術員の扱う道具に触らせてもらったりと、だんだんと学校にいる人とかかわりがもてるようになっていきました。探検後のお話タイムでも、「〇〇さんはいつも笑顔だよ。」「〇〇先生にお願いしたら特別に教えてもらったよ。」「先生の似顔絵を描いたらサインをしてもらえたよ。」と、嬉しそうに話す姿が見られ、学校の中になかよしを増やしていきました。

学校探検を通して、子どもたちは大岡小の決まりや学習の仕方を身に付けていくことができました。

